

ひょうご日本遺産フォーラム

～ひょうごフィールドパビリオンを通じた新たな魅力の発信～



JAPAN HERITAGE

日本遺産



ひょうごフィールドパビリオン

国内最多の県内9つの日本遺産を通じた地域連携の促進、大阪・関西万博を見据えた地域の魅力発信をテーマに、地域で取組む皆さんとともに考えます。

◆日本遺産とは・・・

日本には長い歴史によって生み出された独自の伝統文化や風習が全国各地に存在し、世代を超えて受け継がれています。地域の歴史的な魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーとして文化庁に認定されたのが「日本遺産」です

◆ひょうごフィールドパビリオンとは・・・

大阪・関西万博を機に県全体をパビリオンに見立て県内各地域の活動の現場（フィールド）を地域の方々が主体となって発信し、多くの人に来て、見て、学び、体験していただくプログラム。現在 185 プログラムを認定

日時 **令和6年3月8日（金）**（受付開始 12:30～）
第1部 13:00～14:30 第2部 14:50～16:30

場所 **県立兵庫津ミュージアム ひょうごはじまり館 3F 研修室**
(神戸市兵庫区中之島2丁目2-1、神戸市営地下鉄「中央市場前」駅徒歩5分)

定員 140名、入場無料

参加申込 ※事前申込が必要です
HPの専用フォーマットまたはQRコードを読み込んでいただき、2月29日（木）までにお申し込みください。

◆HP <https://forms.office.com/r/sk61e37Jzw>

◆QRコード



問い合わせ先

兵庫県企画部地域振興課 TEL 078-362-4021

主催 兵庫県 (共催)兵庫県立兵庫津ミュージアム (協力)兵庫五国の日本遺産ネットワーク会議

プログラム

第1部 パネルディスカッション 13:00~14:30

テーマ 日本遺産認定後のコンテンツの活用と磨き上げに向けた取組み

[コーディネーター]

古田 菜穂子 ((公社)ひょうご観光本部ツーリズムプロデューサー
兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科特任教授)

[パネラー]

森 伸夫 (灘五郷酒造組合広報需要開発委員長、
白鶴酒造株式会社 執行役員 マーケティング本部長)

玉田 恵美 (NPO 法人姫路コンベンションサポート理事長)

野中 香映 (赤穂化成株式会社 AMAMI TERRACE 広報担当)

市野 達也 (丹波立杭陶磁器協同組合 理事長)



白鶴酒造資料館 (神戸市東灘区)



現存する銀の馬車道 (神河町吉富)



県の重要有形民俗文化財に指定されている
「最古の登窯」(丹波篠山市今田町)



国内約2割の生産量を誇る赤穂の塩
(赤穂市御崎)

第2部 ワークショップ 14:50~16:30

日本遺産の各活動団体等の取組みと課題、大阪・関西万博に向けた新たな展開について、グループで議論を行います。 ※一般の方は聴講のみとなります。

関連企画

県内の各日本遺産等の地域遺産を紹介するコーナーを設置します。
この機会に是非、ご覧ください！

- ◆期間 3月6日(水)~4月7日(日)
- ◆場所 県立兵庫津ミュージアム2階ライブラリー